

山行報告書

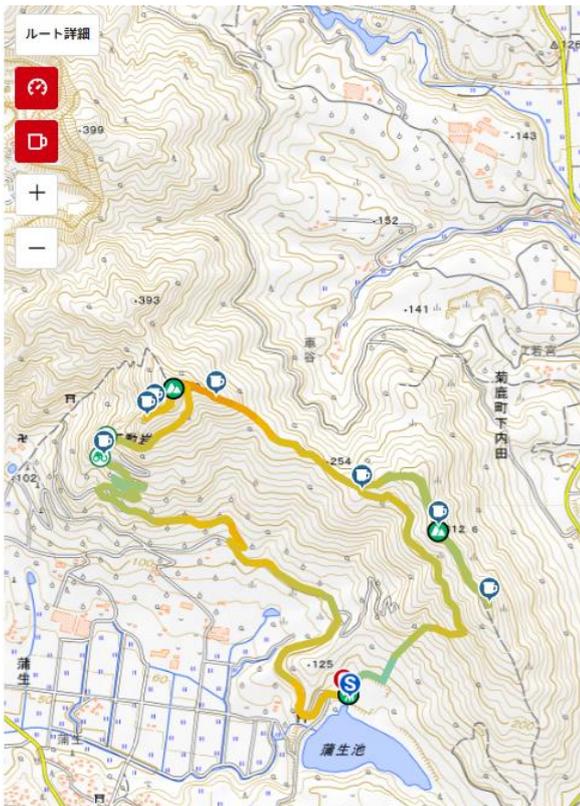
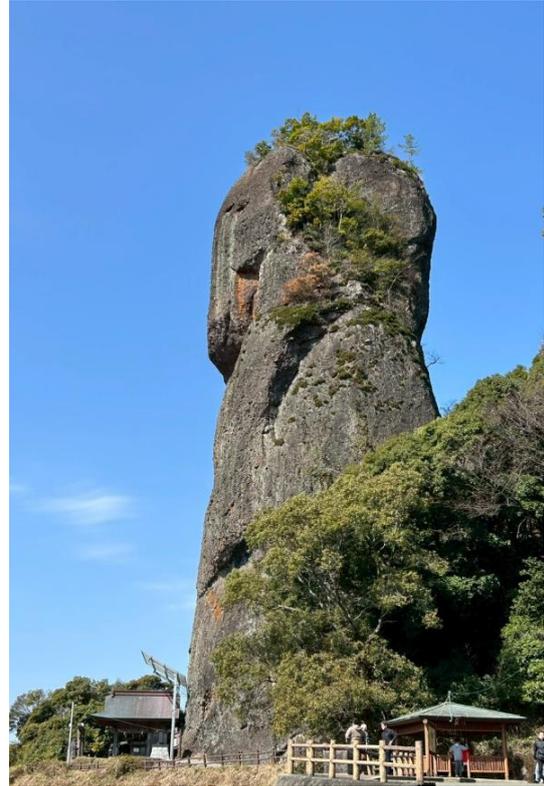
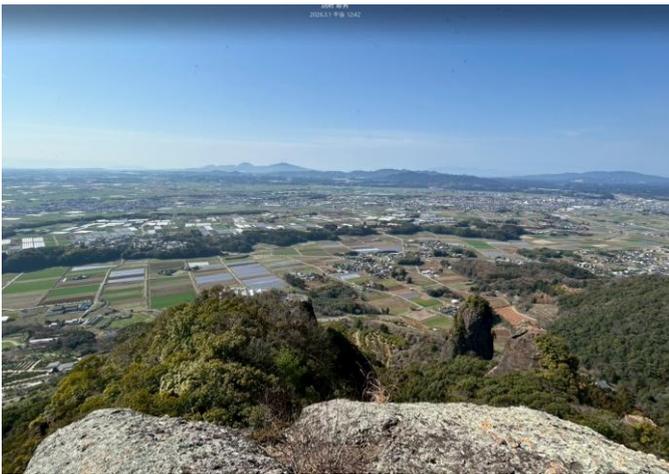
日時	2026年3月1日(日)		天候	晴
山名	熊本県 日岡山と蒲生山&不動岩			
CL	HIRO	参加者	会員6名	
(コース)	7:00白木原駅前⇒大宰府IC⇒菊水IC⇒蒲生池登山口8:32 発→ 9:23日岡山 → 10:25蒲生山 →11:04不動岩(昼食)→12:26蒲生池登山口 ⇒山鹿温泉さくらの湯⇒道の駅菊水(土産品)⇒15:30白木原駅			
(登山情報)	<p>☆今回スタート地点に選んだ公園駐車場は約50台可、トイレや靴を洗う水道もある。山中にはトイレはないが、下山口の不動岩にはトイレと駐車場(8台)有り。</p> <p>☆登山道は整備されており、初心者でも歩きやすい。後半の後不動岩の岩稜帯は濡れているときは立ち入らないこと。高度差50m以上の絶壁が続く。</p> <p>☆日ノ岡山の山頂は展望無し。そこから数分のところに展望台があり、眺望が良く、休憩場所としても最適。</p> <p>☆不動岩の高さは100mあり、タワーマンション25階立てに相当するらしい。また、案内板の不動岩にまつわる伝説を読むのも楽しい。</p>			
(コメント)	<p>熊本にある日岡山と蒲生山、低山ながら、それなりの景色が見れて、気持ちのよい田舎ハイキングでした。ゴツゴツした不動岩は人気があり、観光客がとっかえひっかえで、びっくり！</p> <p>さくらの湯もトロトロで、つかれた身体を癒してくれました。リーダーの気遣い、運転、そしてご一緒させて頂いた皆様ありがとうございました。【遊】</p> <p>春の陽気の中、山鹿市の日岡山・蒲生山へ出かけました。日岡山には、大きな巨大岩がまるで山の守り神のようにどっしりと鎮座していました。その姿に思わず足を止めて見入ってしまいました。なぜこのような形に、これほどの大きさになったのか——自然の不思議を強く感じます。</p> <p>花崗岩が露出してできた岩の塊は、想像以上の存在感で、長い年月を経て、ここにいるんだよと静かに語りかけてくるようでした。</p> <p>下山後は、山鹿の温泉にゆっくりと浸かり、心も体もほぐれました。巨大岩と温泉。どちらも自然の恵みを全身で感じられる、贅沢な一日となりました。計画を立てていただきありがとうございました。【Kao-ridge】</p> <p>吉田類さんの日本百低山の番組で紹介された山鹿市の日ノ岡山へ初めて登って来ました。低山ではありましたが、なかなか急登もありスリルのある岩場もあり絶景を眺めながら、ポカポカ陽気のなか新しいメンバーと一緒に楽しい山行になりました。登山道は、最近整備されたそうで、とても歩きやすかったです。</p> <p>全く予備知識なかったのですが、不動岩という観光スポットがあり登山客よりもアクセスがいいのか一般の人が多かったです。色々伝説のある奇岩で、その大きさ形には圧倒されました。</p> <p>近い場所なので、まだ見た事のない方、ぜひ一度行かれることをお勧めします。帰りに山鹿市のさくら湯へ、ヌルヌルしたぬるま湯で長時間入ってられる温泉でした。いつも楽しい山行を計画して頂き、ありがとうございます。【戸T】</p> <p>昨年11月の体験山行(明星山)以来、入会后、初めての山行となりました。日岡山まではわりと緩やかなで、趣味や仕事の話しながらのんびりと登りましたが、日岡山から蒲生山へのルートは急勾配の人工階段が続き、季節外れの暑さもあり、めっきり口数が減ってしまうほど、かなり体力を消耗してしまいました。その後の蒲生山から不動岩までのルートは絶景ポイントも多く、場所が福岡市近郊なら、かなり人気のコースになるのではないかと思ったくらいです。不動岩は独特な形状と巨大さで圧倒的な存在感でしたね。</p> <p>また、帰りに立ち寄った「さくら湯」も趣のある和風建築(天井がめちゃ高い)の温泉でゆっくり汗を流して疲れを癒すことができました。</p> <p>最後になりますが、澄み切った青空の下で楽しいアゼリアの会デビュー山行となりま</p>			

した。企画していただきましたN尾さんはじめ、ご一緒させていただいた皆さま、本当にありがとうございました。是非、またさ参加させていただきたいです。

【別P】

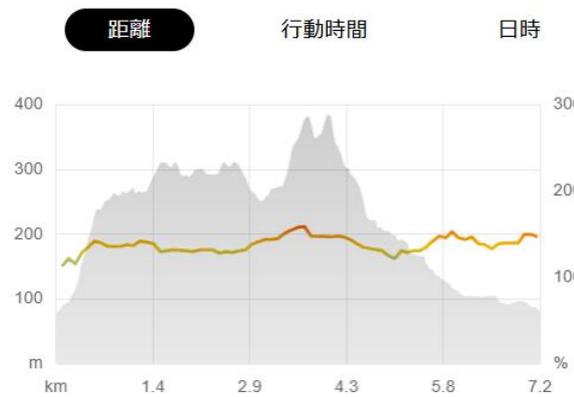
費用概算

(交通費/人) 約1100円
(その他/人)



コース定数 標準タイム 03:18 で算出 ふつう 12

平均ペース 速い 130~150%



- 山の情報 蒲生山・日岡山
- 登山計画済み
- タグ 登山・山登り